

介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えするコーナーです♪

教えて！ クロちゃん！！



約40年ぶりに変わる“相続法”！相続の何が、どう変わる？その3～特別寄与料編～

長年愛用していたテニスラケットのガットがここぞ！などに切れてしまった企画室の黒田です。

さて、今回は「特別寄与料」というものをお紹介します。



平成30年の民法改正により、「特別寄与料請求権」が新たに創設されました。

この新制度は、故人への貢献に応じた財産の分配を相続人以外の方も請求できるようにしたものです。

というのも、これまでの寄与分制度では、故人の療養看護や事業などへの労務提供など

相続人以外の方がどれだけ献身的に勤めても、相続の分配で考慮されることはありませんでした。

こうした不公平を是正する為に新設されたのが「特別の寄与料請求権」となります。

特別寄与料を請求できる具体的な人は、被相続人（故人）の相続人ではない「親族※」と定められていて、特別寄与者が相続人に対して請求することとなります。



※配偶者、6親等内の血族、3親等内の姻族

(例)長男のお嫁さんや連れ子で養子縁組をしていない配偶者の子など

この制度ができることで、配偶者の貢献が報われるようになりました。

一方で、配偶者も相続の話し合いに参加しやすくなったことで「争族」が

増えるかもしれないという点は気付けていく必要があります。

みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラムへ

自由コラム10回目の登場になる小松支店の松苗です！

平成が終わり令和の時代が始まって早2ヶ月ですね。

時代の流れと共に合わせて変化のスピード。サイクル。進化もどんどん早くなっている様に感じます。

最近アナログな機械式腕時計の市場価値が急上昇したかと思えば、通信では5G時代になりつつあり、LIFE STYLEも大きく変化しそうです。

古き良き物を大切にしながら、先端の情報や事柄も楽しむバランス感覚を失わないようにしたいですね。



発行 TASSAY 「誰かの心を温め、豊かにする会社。
株式会社タッセイ

2019年6月15日発刊

Vol.052

タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆さま、こんにちは！

新たな役割をいただき、気持ちが引き締まっているタッセイ三代目の田中陽介です。

この度、祖父の田中正義が42年、父の田中猛雄が28年、計70年間つないできたバトンを受け取り、令和元年5月21日よりタッセイの三代目社長に就任させていただくこととなりました。

はなはだ微力ではありますが、「建てる」を応援する会社として、建物を建てるプロの方々と、その先の夢を持って家づくり・ビルづくり・まちづくりを決断された全てのお客様、そしてタッセイと共に仕事をしている全ての人たちの幸せを願って、誠心誠意努力していく所存です。

僕がこれから目指していきたいビジョンは

『人と、しあわせと、タッセイ。』

- 専門的で分かりにくい建物にまつわることを、シンプルに
- 建設業界の人手不足や高齢化といった課題に、アクションを
- 建てるを応援する仕事で福井・石川のまちに、ハッピーを



大きな夢と願望を心に抱いて、ひとつずつ。

誰にも負けない努力を重ねて実現して参ります。

まだまだ経験の浅い若輩者ではありますが、どうか今後とも皆様のご愛顧とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

株式会社タッセイ
代表取締役社長

田中陽介





普段は聞けない!? あんなこと♪こんなこと♪

TASSAY テレフォンショッキング



みずしま ひろき
名前：水間 弘樹

所属：福井本社コンストラクション営業部
入社：22年目
趣味：ラグビー、スポーツ観戦



タ：タッセイ通信令和元年第1号のゲストは、福井本社コンストラクション営業部の水間弘樹さんです♪

水：いや～、社長交代後第1号でもあるし持ってるな～、俺！（笑）

タ：ではまず、入社のきっかけを教えてください。

水：ラグビーで金沢の専門学校に進学したんですけど、就職のこととか全然考えてなくて。

それで、福井で建築関係の仕事をしていた親父に「タッセイ受けてみんか」と勧められて面接に行きました。最初は正直建築には興味がなかったんですけど、やるからには一番になりたい性格なので、やり遂げる責任感は人一倍持って仕事をしています。

タ：入社してからずっとコンストラクション営業部ですよね？

水：そうです。ありがたいことに誰もが利用する建物に携わることが多くて、子どもに「パパこんなすごいのつくったんだ！」って言われたり、どれだけの人が利用したのかと考えたりすると感慨深いですね。



3人の子どもも自分が携わった病院で産まれたんです。

チームで協力しないと出来ないことなので、それぞれの役割を果たして建物をつくりあげることはスポーツに通じるものがあるなと思いますね。

タ：なんかじーんときちゃいました…。休日は何をして過ごしているんですか？

水：長女と次女がバレーをやってるので、休日はほぼ応援や送迎に費やします。

平日の夜も個人で体育館を借りて、ビデオを撮って研究しながら3人で自主練してますよ。

バレーの交換日記もします。やるからにはとことん、という姿勢はブレていません。

娘からしたらかなり厳しい父親だと思いますけど（笑）



タ：そんなアツい男水間さんより、今後の抱負をお願いします！

水：市場や人数的な大きさも含まれるかもしれないんですけど、もう一回り、二回り大きい組織づくりに貢献したいです。

プライベートでの夢は、来年の全国大会のコートの中で

姉妹が活躍している姿を応援することと、息子にはラグビーを教えたいくらいです！

水間課長、ありがとうございました！

次回は小松支店ハウジング営業部表崇洋さん、出てくれるかな？



営業企画室 松山 Presents
おトクな!? 最新情報を届け

お役立ち information

みなさん、こんにちは！GWの10連休で過去最高の体重を記録した松山です。痩せます！

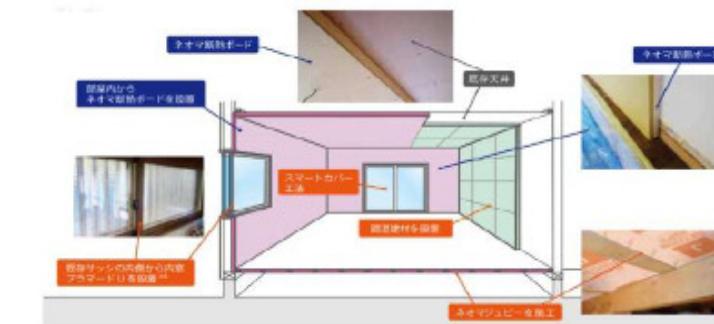
さて、今回のお役立ちInformationは「次世代省エネ建材支援事業」をご紹介します。住宅業界では次世代住宅ポイントが注目の的となっていますが、断熱改修で多くの補助金を獲得するのであれば、「次世代省エネ建材支援事業」をおすすめします。

経済産業省による補助事業で、必須商品を使い指定の工事を行えば最大200万円の補助金がもらえます。

省エネルギー投資促進に向けた支援補助金 〔次世代省エネ建材支援事業〕		
事業名	戸建住宅	集合住宅
対象区分	戸建住宅	集合住宅
補助対象となる申請者	個人の所有者又は、個人の所有予定者、賃貸住宅の所有者(個人・法人どちらでも可)	短期間で施工可能な高性遮断熱パネルや断熱蓄熱材、調湿建材等の付加価値を有する省エネ建材を用いた住宅の断熱リフォーム事業
事業内容	導入済の製品	住無製品 ^①
	断熱パネル 断熱蓄熱材	断熱材 玄関ドア 窓 ガラス 調湿材
補助対象となる製品	補助率	補助対象経費の1/2以内
	補助金額 (上限金額)	1戸戸当たり200万円 1戸戸毎に 125万円
	補助金額 (下限金額)	1戸戸当たり20万円
交付決定		随時採択
公募期間	一次公募期間 2019年5月13日(月)～6月28日(金) 二次公募期間 2019年8月(上旬)～9月(中旬)予定	

対象になるのは、あくまで室内側から施工ができる断熱ボードや内窓、カバー工法などです。

解体が少ないため、省施工で工事ができるのが最大のメリットですね。



気になることがあれば
いつでもご相談ください！

補助事業について詳しくは「次世代省エネ建材支援事業」とネット検索！

詳しいご説明が必要でしたら、いつでも弊社 営業担当者へお申し付けください。

おトクな補助事業を活用してお客様の満足度UPと受注増を目指しましょう。

今回はこれにて終了。また次回お楽しみに♪

